

KOCHI ROTARY CLUB

2023
2024

SINCE 1937



世界に希望を生み出そう
2023-24年度 RIテーマ

週報



Weekly report 第3581回

2024年 3月12日 2024年3月19日発行

● 会長挨拶



皆さん、こんにちは。今日の新聞に能登半島地震の復旧に、高知RCの高野会員の丸高さんや県内の各企業さんが入っているという記事が載っていました。また、昨日は東日本大震災から13年目ということで、現在、福島県の浪江町の職員として働いている、元高知県職員の方の記事を読みながら、当時、私は高知の同友会の代表幹事をしていた関係で浪江町に行った事を思い出しました。まだ全町避難で誰も入れない状態で、仮の役場がある二本松市に行きました。浪江の方とは、高知のよさこい祭りでのつながりがあり何か協力ができないかということで伺ったのですが、馬場町長の許可をいただいて、防護服を着て、人のいな

い浪江の町を案内してもらいました。

高知と浪江は、シーズンは違いますが、農産物のナスやピーマンなど作っているものが似ていたことから、高知は耕作放棄地も増えているので、しばらく高知に来て農業をしませんかと。これがうまくいけば、将来、浪江に戻られたときに、高知と浪江でコラボしながら1年間を通して農産物の出荷ができるのではないかと、そんなお話をしましたが、残念ながら、福島を離れてしまうと補償がどうなるか分からないという環境の中にあって、結局は実現しませんでした。

ただ、昨今、高知はどんどん人口が減っている。浪江もまだ10分の1しか人が戻っていない。そんな状況で、人生に“もし”はありませんが、“もし”あのときに移住が少しでも実現していたら、農業の世界も違っていたかなと思った次第です。



■本日のプログラム [3月19日]

米山記念奨学生スピーチ
高知大学 大学院
ザーラ ザンドバキリさん
「イラン・私自身・私の特技」

会 長	中 澤 陽 一
副 会 長	中 島 和 代
幹 事	細 田 長 司
副 幹 事	入 交 英 太
会報責任者	小 林 達 司

● ローターソング「四つのテスト」



● 幹事報告

- ・先週開催された理事会で、三翠園からの例会場の1テーブルを6人から8人に変更したいという申し出が承認されました。今後、いろいろご要望があるようですので、三翠園さんと理事会で話し合いをしていきたいと思えます。
- ・地区大会への登録締切は3月18日ですが、現在、わずか8名しか申し込みがなく、日帰りバスの予約ができません。ぜひとも、皆さんにご参加をお願いします。特に次年度の各委員長は参加をお願いします。
- ・3月25日、5名の方の送別会を行います。多くの参加をお願いします。場所はエズです。
- ・丸山台の清掃活動への参加締め切り3月8日となっていますが、まだ大丈夫ですので、ご参加ください。

● 副幹事より

今週の日曜日、次年度に向けての地区研修協議会が開かれます。出席予定の方は忘れないようお願いします。ジャンボタクシー乗り合いの方は7時半に和建設さん駐車場集合です。現地、10時受付開始です。



● ゲストスピーチ

こうち被害者支援センターの 活動と寄付等について

こうち被害者支援センター 理事長 岡内 紀雄 氏
(高知西RC名誉会員)



私は7年前、一身上の都合で高知西RCを退会しましたが、2009-2010年度に、地区のガバナーを務めました。その節は、高知RCの皆さんにも、大変なご支援、ご協力を賜りありがとうございました。改めて厚くお礼を申し上げます。

1920年、日本で初めて創立された東京RCの初代会長、米山梅吉氏が次の言葉を残しています。「ロータリーは一つの人生哲学であり、経営哲学でもある。ロータリーの例会は人生の道場である」ロータリーは人間を磨く道場であります。そこで異業種の人々から、お互いの足りないものを補い合い、切磋琢磨してよりよい人間へと変化し、進化するのであります。ロータリアンは自分の職業上だけでなく、個人生活においても奉仕の理念を実践することが求められています。

己の天職という使命を与えてくれた社会、また、己の職業を生かし続けさせてもらっている社会に感謝するとき、その仕方、奉仕、言い換えれば社会にお返しする方法の基本として、個人生活、社会生活、職業生活において利己的欲求は最小限に留め、常に最大利他の究極を求め続けていこうとするロータリーの奉仕哲学であり、ロータリーの第一標語「超我の奉仕」の哲学でもあります。ロータリーの「四つのテスト」は、職業奉仕を具体的に表しています。

1991-1992年度に「自分を超えた眼を」というテーマを掲げたラジェンドラ・サブ元RI会長の「職業奉仕の鏡」

と題するスピーチを紹介します。

「ロータリーとは、それぞれの職業を異にしながらも、考えを同じくする人々の集まりです。(中略) 職業奉仕部門の旅は人生の旅そのものです。近道も高速道路はありません。人々の住む町や村に通じる道を行くのです。そこで出会った人々を助け、その恩返しに、皆さんが頂上を目指して登るときには、彼らが後押ししてくれるでしょう。この旅は、皆さんを人間として成長させ、皆さんの中に眠れる巨人を揺り起こし、無限の可能性に気づかせてくれるのです。ロータリアンの皆さん、今、目覚め、立ち上がり、前進してまいりましょう。皆さんは何かを成し遂げる運命にあるのです」

職業奉仕なくしてロータリーはあり得ません。私は今でも四つのテストを念頭に、与えられた職務に取り組んでいます。

高知被害者支援センターは、今年で設立16年目を迎えます。高知北RCの会員だった弁護士田村裕さんが、以前から民事事件に介入する暴力団の被害から県民を守るという一種の被害者支援、いわゆる民事介入暴力対策活動に携わっていたこともあって、2006年8月、当時の県警本部長から、犯罪被害者を支援するための常設の民間支援団体を立ち上げたいという要望を受けました。

2005年に施行された犯罪被害者等基本法によって設置された、内閣府の犯罪被害者施策推進会議で258項目にわたる基本計画が取りまとめられ、また、常設の民間支援団体8センターによって組織された全国犯罪被害者支援ネットワークが、全国どこでも支援が受けられる体制づくりを目指していた時期でもありました。2005年までに全国ネットワークを構成する各地のセンターは42まで増加し、未設置エリアは高知県を含む6県となっていました。田村弁護士をはじめ賛同する方々の並々ならぬご尽力によ



り2007年4月、全国で44番目の民間支援団体として、こうち被害者支援センターが誕生しました。

被害者とそこご家族は、いろいろな制度や手続きが分からない。近所の目が気になって買い物にも行けない。事件のことが頭から離れず、眠れない、食べられない。誰にも話せず一人で悩んでいる。被害を受けて辛いのに、自分が悪いのではないかと自分を責める。家族では解決できない、家族だから口にできない等々、苦しんでいる方と一緒に考え、被害者に関わる機関と連携して被害者支援センターがサポートします。

被害者支援センターでは、専門的な研修を受けた支援員などが電話や面接相談を受けており、必要に応じて弁護士や臨床心理士による専門の相談も行っています。犯罪被害者給付金の申請、要望に応じて病院、警察、裁判所、被害者参加裁判への付き添いや裁判の傍聴支援等の直接的な支援も行います。現在支援員24人、昨年中に受けた相談は761件、その内88%が性暴力・性犯罪被害の相談でした。

また、高知県では2020年4月1日、高知県犯罪被害者等支援条例が施行され、それを具現化するための高知県犯罪被害者等支援に関する指針に基づき、当センターは2021年4月1日から2つの業務を県から委託され取り組んでいます。1つは、高知県性暴力被害者支援センター運営委託業務。これは従前より県の補助金を得て実施していた業務で、相談、直接支援、心身回復、人材育成、広報

啓発などが含まれています。

もう一つは、高知県犯罪被害者等支援推進事業委託業務。これは県が新たに創設した経済的支援制度で、被害者の心身の回復に必要な費用を助成する補助金の活用支援などの業務です。

今後、被害者支援に特化した条例が県下各市町村はもとより、全国の自治体に制定されることにより、いつでもどこでも途切れることなく、被害者等のニーズに寄り添い支援の提供が充足できるものと期待しています。

最後に、皆さんにお願いしたいことがあります。こうち被害者支援センターは個人と法人の会員からの会費や寄付金、高知県及び高知県警察からの委託金、日本財団の助成金などの収入により運営していますが、最低賃金の改定による支援員等の時間給の引き上げ、電気代や印刷費の値上げなどにより、来年度以降の資金不足が懸念されています。ロータリアンの皆さんには個人会員、高知RCさんには団体会員になっていただき、私たちの活動を支えてくださるよう、切にお願い申し上げます。また、現在の支援員も高齢化が進み、今後若い支援員を養成するための講座も開催し、支援員を毎年募集しています。ご不明な点があれば、こうち被害者支援センター事務局にお問い合わせください。



◎3月10日(日) 33会第408回例会が開催されました

当日は初め風が冷たくて大変でしたが、徐々に暖くなりました。参加者は、14名です。今回より新入会員の傍士さんに参加して頂きました。場所は、高知ゴルフ倶楽部。優勝者は、森本征彦会員でした。ちなみに準優勝は森本道義会員で森本でワンツーフィニッシュとなりました。次回開催は、高知ゴルフ倶楽部さんで4/21(南高戦)になります。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知南RC	3月21日	春分の日の週につき休会(阪)	高知中央RC	3月21日	春分の日の週につき休会(城)
高知西RC	3月22日	ロータリー休日(三)	高知北RC	3月25日	花見家族合同夜間例会(三)
高知ロイヤルRC	3月26日	花見夜間例会(高)	高知南RC	3月28日	花見例会(阪)
高知中央RC	3月28日→24日(日)	3RC合同花見例会に振替(城)	高知北RC	4月 1日	野外例会at牧野植物園(三)
高知北RC	4月 8日	8RC合同夜間例会に振替(三)	高 知 R C	4月 9日	8RC合同夜間例会に振替(三)
高知ロイヤルRC	4月 9日	8RC合同夜間例会に振替(高)	高知東RC	4月10日	8RC合同夜間例会に振替(阪)
高知南RC	4月11日	8RC合同夜間例会に振替(阪)	高知中央RC	4月11日	8RC合同夜間例会に振替(城)
高知西RC	4月12日	8RC合同夜間例会に振替(三)	高知北RC	4月15日	ロータリー休日(三)
高知中央RC	4月18日	職場例会(城)	高知南RC	4月25日	例会場変更(阪)
高知西RC	4月26日	ロータリー休日(三)	高 知 R C	4月30日	ロータリー休日(三)
高知ロイヤルRC	4月30日	定款第8条第1節により休会(高)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザ クラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

ニコニコ箱 【敬称略】

- 中島 和代 先週、今週と体調不良で欠席が続きますみません。来週からは元気に出席しますので、よろしくお願ひいたします。
- 武樋 泰臣 大変大変遅くなりましたが、妻の誕生日にお花を届けてくださりありがとうございました。
- 千頭 邦夫 先週は誕生日を祝っていただきありがとうございました。米山奨学生のSITIさんに「おいくつになられましたか?」と問われて76歳と答えたら「エーッ、若いですね」と言ってもらえました。普段からジイさま、バアさまには「若い、若い」とよく言われていますが、若い女性に言われるのはまた格別で、思わずニコニコです。
- 尾木 謙三 }
 関 裕司 } ヴァレンタインチョコレートありがとうございました。ホワイトデーを控えて、お礼の気持ちを込めてニコニコします。
 森本 征彦 }
 安光 保二 }
 森本 征彦 } 先日の33会優勝させていただきました。81歳、紫マークからです。ハンディキャップも21と恵まれていました。最近、老化防止のため、近くのスポーツジムで鍛えています。その効果であれば嬉しいです。また、3位の尾木さんのガンバリに触発されました。安光さんもありがとうございました。
- 中澤 陽一 テーブルの上に2~3枚「泡盛deおきゃく」のチラシを置かしてもらいました。はた県民病院へ単身赴任してます私の娘ムコは「沖縄好き、料理好き」です。高知と沖縄のメンバーが集まってコロナで中止になっていた泡盛パーティーを復活させようと準備中です。ご興味のある方、ぜひぜひご参加を!問い合わせは、ザ クラウンパレス新阪急高知までよろしくお願いします。
- 右城 猛 最近ニコニコすることがなかったのですが、昨日、2人の社員から結婚しましたと報告がありました。2人が付き合っていたのかとビックリしましたが、相手はそれぞれ社外の人、2組のカップルの誕生にニコニコしています。

◇ 出 席 率 ◇

	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
3月12日	(-6)89	50	26	7	68%
2月27日	(-4)88	58	11	15	86%

● 累計額 [3月12日現在]

ニコニコ箱	602,300 円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	175,426 円	ポリオ募金	352,800 円
-------	-----------	--------------------------------	-----------	-------	-----------

■ 次週のプログラム [3月26日]

新会員スピーチ
 西日本電信電話(株) 高知支店長
 斎藤 幸生 会員
 「NTTのIOWN(アイオン)構想」

創 立 昭和12年10月
 例 会 日 火曜日 12:30~13:30
 例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131
 事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階
 TEL(824)8660 FAX(824)2529
 E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp
 HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>